

2025 年 6 月 20 日

PRESS RELEASE

味の素株式会社  
キューピー株式会社

資源循環型社会の実現を目指して

## キューピー(株)と味の素(株) 使用済みマヨネーズボトル回収実証実験の進捗を報告

～2025 年 7 月から回収拠点を川崎市内の 3 店舗に拡大～

キューピー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員：高宮 満、以下キューピー(株)）と味の素株式会社（本社：東京都中央区、取締役 代表執行役社長：中村 茂雄、以下味の素(株)）は、海洋プラスチックごみ問題の解決に向けて官民連携で取り組む「クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス（Japan Clean Ocean Material Alliance、以下 CLOMA）」の活動の一環として、使用済みマヨネーズボトルの資源循環に向けて協働しています。

2024 年 7 月 1 日から使用済みマヨネーズボトルの回収実証実験※を株式会社イトーヨーカ堂（本社：東京都品川区、代表取締役社長：山本 哲也）と協働し、イトーヨーカドー溝ノ口店（神奈川県川崎市）にて実施しています。現時点での本取り組みの進捗と今後の展望について、ご報告いたします。

※ キューピー(株)と味の素(株)が協働して使用済みマヨネーズボトル回収の実証実験を開始(2024 年 6 月 20 日)

### ◆回収実証実験の概要

今回の実証実験では 2024 年 7 月 1 日からイトーヨーカドー溝ノ口店において生活者が使用したマヨネーズボトルの店頭回収を実施しています。店舗のリサイクルステーションにマヨネーズボトル型の回収ボックスを設置し、生活者から回収したボトルの状態や回収量の確認を目的としています。

### 現在実施している回収実証実験の概要

|      |                                                                                                                                                                        |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 回収目的 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用済みマヨネーズボトルの状態（汚れ具合など）、回収量を確認すること</li> <li>・ 生活者に「マヨネーズボトルは再資源化できる可能性がある」と理解いただくこと</li> <li>・ 資源循環に向けた技術検証に活用すること</li> </ul> |
| 回収期間 | 2024 年 7 月 1 日（月）～ 2025 年 6 月 30 日（月）                                                                                                                                  |
| 回収拠点 | イトーヨーカドー溝ノ口店                                                                                                                                                           |
| 回収対象 | 家庭で使用したマヨネーズボトル<br>（キューピー(株)、味の素(株)以外の製品も含む）                                                                                                                           |





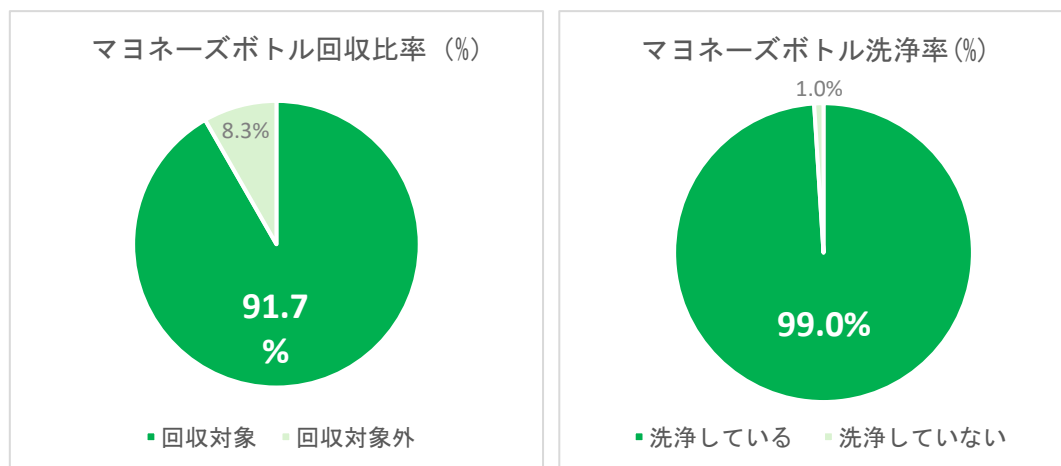
回収ボックス設置状況(写真:イトーヨーカドー溝ノ口店)

## ◆回収実証実験の結果

### 1. 回収量

今回の回収品のうち、約 90%が対象品であるマヨネーズボトルでした。残りについてもタルタルソースやケチャップのボトルなど、マヨネーズボトルと同じ材質（ポリエチレン：PE）のものがほとんどを占めていました。

また、きれいに洗浄されていたマヨネーズボトルの割合は、回収されたマヨネーズボトル全体の 99%以上と良好な結果でした。1 カ月当たりの回収本数も開始初月である 2024 年 7 月の実績と比較し、2025 年 4 月の実績では約 2.6 倍まで伸びています。



### 2. 今回得られた知見

#### ①マヨネーズボトル型回収ボックスの有効性

マヨネーズボトル型を採用したことにより、マヨネーズボトルを集めることを生活者に効果的に訴求できたことが、マヨネーズボトルの高い回収比率につながったと推察しました。

## ②「マヨネーズ＝洗浄しても落ちない」というイメージがあること

多くのマヨネーズ商品は洗浄することで比較的容易にボトル内に残ったマヨネーズを落とすことができますが、啓発活動などを通じて「マヨネーズは油なので洗っても落ちないイメージを持っていた」という意見を多数いただきました。このイメージがボトルを持ってきていただく際の心理的ハードルの一因になっていることが分かりました。

## ③取り組みに前向きな生活者の受け皿に改善の余地があること

本取り組みの推進に向けて川崎市内でさまざまな啓発活動を実施しました。生活者の皆さまにこの取り組みの価値をご理解いただいた一方、啓発活動を通じて「実施店舗まで距離が遠い」というご意見も多くいただきました。

このことから、協力したい思いはあるが、協力は難しい生活者が一定数いることが推察されました。



地域イベントでの啓発活動



市内の高等学校への出前授業

## ◆今後の展開

7月からは本実証実験の拡大に向けて、回収対象店舗をイトーヨーカドー溝ノ口店、イトーヨーカドー川崎店、ヨークマート川崎野川店の3店舗（神奈川県川崎市）に拡大し、店頭で認知向上のための啓発媒体を設置します。マヨネーズボトルの資源循環に向けた技術評価についても継続して進めていきます。

## 2025年7月以降に実施する回収実証実験の概要

|      |                                              |
|------|----------------------------------------------|
| 回収期間 | 2025年7月1日（火）～ 2026年6月30日（火）                  |
| 回収拠点 | イトーヨーカドー溝ノ口店<br>イトーヨーカドー川崎店<br>ヨークマート川崎野川店   |
| 回収対象 | 家庭で使用したマヨネーズボトル<br>（キューピー(株)、味の素(株)以外の製品も含む） |

【会社概要】

■キューピー株式会社

代表者：代表取締役 社長執行役員 高宮 満  
所在地：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-4-13  
売上高：(連結) 4,839 億 85 百万円 (2024 年度)  
従業員数：(連結) 10,517 人 (2024 年 11 月末現在)  
事業内容：「マヨネーズソース」その他一般ソース類の製造販売 等

■味の素株式会社

代表者：取締役 代表執行役社長 中村 茂雄  
所在地：〒104-8315 東京都中央区京橋 1-15-1  
売上高：(連結) 1 兆 5,305 億円 (2024 年度)  
従業員数：(連結) 34,862 人 (2024 年 3 月 31 日現在)  
事業内容：調味料・食品、冷凍食品、ヘルスケア等製品の製造販売 等

【関連情報】

キューピー(株)公式サイトより サステナビリティサイト  
<https://www.kewpie.com/sustainability/>

味の素(株)公式サイトより サステナビリティ活動紹介ページ  
<https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/activity>

—— 本件に関するお問い合わせ先 ——

キューピー株式会社 広報部 稲垣・森田

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-4-13

TEL:03-3486-3051 E-mail:pr@kewpie.co.jp

※キューピーのユは大文字を使用しています

味の素株式会社 グローバルコミュニケーション部

〒104-8315 東京都中央区京橋一丁目 15 番 1 号

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先：[Pr\\_media](#)